



ひすい

糸魚川市立ひすいの里総合学校

学校だより 第17号
令和3年1月22日発行

第2回学校評価アンケートの結果をお伝えします

2学期末に実施しました第2回学校評価アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。
各学部、学級の実施状況及び学校全体の状況について、ご意見いただきましたアンケートの結果を受け、職員で検討し、それぞれ「よい点」、「要望や改善すべき点」についてまとめました。3～4ページにあるグラフとあわせてご確認ください。

1 よい点

(1) 教育目標について

- 今年度新しく設定した教育目標「①ひとみ がかがやく子（好奇心をもって学び喜びを感じる）」「②すてきな えがおの子（楽しみながら友達と仲良く活動する）」「③いつも げんきな子（生活リズムを身に付け、元気な体をつくる）」の達成について、96%の保護者が肯定的に評価している。（第1回は92%）

(2) 学校の取組について

- 2学期に入り糸魚川小学校との交流や居住地校交流、ボランティアの協力が再開し、子どもたちにとって良い経験になっている。
- 学校だよりや学年・学級だよりが充実していて、子どもの学習や活動の様子がよく分かる。
- 学校近くの公園、商店街、施設などに校外学習でたくさん出掛けられるのはとても良いと思う。

(3) 職員の取組について

- 学校と相談しやすく連携がとれている。毎日の出来事を連絡帳で伝えてくれ、子どもとのコミュニケーションにも繋がっている。
- 仲間とのトラブル等では間に入って早い段階で解決してくれている。

(4) その他

- 96%の保護者が、「児童生徒は、楽しそうに学校生活を送っている」と感じている。
- 100%の保護者が、「いじめのない学級、学校づくり」、「体罰のない学級、学校づくり」に取り組んでいると感じている。

2 要望や改善すべき点

(1) 教育目標について

※ 特になし

(2) 学校の取組について

- コロナ禍によって居住地校交流の制限があり、残念だった。
- 居住地校交流の回数を増やして欲しい。

→ 今後も、感染状況を見ながら国や県、糸魚川市教育委員会の指導の下、できる限り制限のない活動を行っていきたいと考えています。また、居住地校交流については、受入校の都合もありますので、すぐに回数を増やすことは難しいのですが、受入校に要望を伝え、協議し状況をみながら検討していきたいと思います。

(3) 職員の取組について

● 校外学習などとても良い活動をたくさん行っているのも、お便りなどでもっと子どもたちの学習の様子などが分かると嬉しい。

→ 学校だよりや学年・学級だよりの内容を一層充実し、保護者、地域の皆様にお伝えできるよう改善してきたいと思います。具体的な要望等がございましたら、ぜひお伝えください。

(4) その他

● 生徒数も年々増えていて、手狭な環境に感じる。

→ 特に当校における収納場所の不足は、子どもたちの安全を確保する観点からみても喫緊の課題であります。糸魚川市教育委員会に要望を伝え、1階の空きスペースにプレハブ倉庫を設置してもらうことになりました。また、日頃から整理整頓を心掛け、子どもたちがのびのびと学習できる環境の設定に尽力していきたいと思います。

保護者の皆様、貴重なご意見をありがとうございました。皆様のご意見を受け、改善すべき点は、今学期より始めております。また、次年度に向け一層充実した教育活動が行えるよう準備しているところです。

2学期より、新型コロナウイルス感染予防のための制限を一部緩和し、フリー参観や文化祭等、保護者の皆様に学校に来ていただく機会を設けました。3学期も感染予防に努め、安全で安心できる環境整備を行っていく所存です。どうぞ学校へ足を運びいただき、お子さんの活躍する姿や教職員の指導、支援の様子をご覧ください。

また、次年度からは、国のGIGAスクール構想として校内Wi-Fiを整備し、児童生徒全員分のiPad（アイパッド）が導入され、それを利活用した教育活動がスタートします。学校においては、情報機器の正しい使い方、ルールやマナーを学びながら利活用していきませんが、どうか、ご家庭においてもスマホやタブレット類、ゲーム機等の指導（特に、使いすぎにならないような指導）をお願いしたいと思います。

その他、お気づきの点がございましたら随時お話を聞かせてくださいますよう、お願い申し上げます。



外部講師を招いてのプログラミング学習（中学部）

文責：教頭（飯田貴裕）

令和2年度 第2回学校評価 保護者アンケートの結果(評価点)

- ◆評価点は、A(そう思う)・B(どちらかと言えばそう思う)・C(どちらかというと思わない)・D(そう思わない)をそれぞれ4点・3点・2点・1点に換算し、その平均を表しています。評価点が3.0点以上を肯定的評価としていますが、当校では、3.5点以上になるよう努めています。
- ◆評価項目の④と⑥については、新型コロナウイルス感染症の予防対策として取り組まなかったため未評価となっています。

	評価項目	A	B	C	D	保護者合計数	評価点
1 教育目標	① 好奇心をもって、充実した学習を行っている。	18人	6人	1人	0人	25	3.68
	② 友達と仲良く、楽しみながら活動している。	16人	7人	2人	0人	25	3.56
	③ 生活リズムを身に付け、健康に生活している。	17人	7人	1人	0人	25	3.64
2 学校の取組	④ 地域への理解を深めるため、交流活動を積極的に行っている。	12人	9人	4人	1人	26	3.23
	⑤ 社会参加に向けた校外学習や体験学習を積極的に行っている。	18人	7人	1人	0人	26	3.65
	⑥ 外部講師や学校支援ボランティア等を活用している。	14人	8人	3人	1人	26	3.35
	⑦ 各種たよりや、授業・行事参観などにより、学校の取組や子供の様子がよくわかる。	18人	8人	0人	0人	26	3.69
3 職員の取組	⑧ 児童生徒の主体性を大切にし、職員や友達と関わり合いながら学習を進めている。	21人	4人	1人	0人	26	3.77
	⑨ 個別の指導計画の目標や、達成するための手立てが適切である。	23人	2人	1人	0人	26	3.85
	⑩ 職員は、児童生徒の障害について理解し、その特性を踏まえた適切な指導や支援に努めている。	21人	4人	1人	0人	26	3.77
	⑪ 面談や連絡帳、健康チェックカード、日々の引継等を通じて保護者との連携がとれている。	22人	4人	0人	0人	26	3.85
4 その他	⑫ お子さんは、楽しそうに学校生活を送っている。	18人	7人	0人	1人	26	3.62
	⑬ お子さんは、将来の自立に向けての資質・能力が身に付けられている。	11人	10人	5人	0人	26	3.23
	⑭ 学校は、災害から身を守る力の育成に取り組んでいる。	19人	5人	1人	0人	25	3.72
	⑮ 学校の施設や設備などの教育環境は、安全でよく整えられている。	20人	5人	1人	0人	26	3.73
	⑯ お子さんに困ったことや相談したいことがある時、職員は適切に対応している。	20人	5人	1人	0人	26	3.73
	⑰ 学校は、いじめのない学校づくりに取り組んでいる。	20人	5人	0人	0人	25	3.80
	⑱ 学校は、体罰のない学校づくりに取り組んでいる。	20人	5人	0人	0人	25	3.80

令和2年度 第2回学校評価 保護者アンケートの結果(評価の割合)

